

選挙クイズ



Q1 投票日当日、投票所に1番最初に来た人だけが行うことは、次のうちどれ？

- 1 証明書を発行する。
- 2 記念写真を撮る。
- 3 投票箱の中を確認する。

こたえ

Q2 投票用紙に候補者の氏名を記入する際、無効となってしまうのは、次のうちどれ？

- 1 2人以上の候補者の氏名を書いているもの
- 2 「〇〇〇〇様」といった、候補者の氏名に敬称がついているもの
- 3 二重線で消して書き直しているもの

こたえ

Q3 国政選挙について正しく述べているものは、次のうちどれ？

- 1 参議院議員通常選挙の際は、同時に最高裁判所裁判官の国民審査も行われる。
- 2 衆議院議員の比例代表選挙では、政党（又は政治団体）名のみ記入する。
- 3 参議院議員選挙の比例代表選挙では、復活当選がある。

こたえ

Q4 インターネットを利用した選挙運動について正しく述べているものは、次のうちどれ？

- 1 一般有権者は、電子メールを利用して選挙運動をすることが禁止されている。
- 2 一般有権者は、LINEを利用して選挙運動をすることが禁止されている。
- 3 他の人が投稿した選挙運動の動画を拡散（リポスト・シェア）するだけであれば、18歳未満であっても禁止されていない。

こたえ

選挙クイズの答え



Q1の答え・・・ 3

1番最初に投票する人は、投票箱の中が空であることを確認するよう求められます。

投票箱の中に何も入っていないことを確かめ、不正がないことを確認するためです。投票箱の中が空であることを確認した後に施錠されると、開票まで投票箱が開けられることはありません。

Q2の答え・・・ 1

投票用紙に2人以上の候補者の氏名を書いた場合は無効となってしまいます。もし書き間違えてしまっても、二重線で消して正しく書き直せば有効票として扱われます。

敬称については書き加えても問題ありませんが、候補者の氏名の横にメッセージを添えたり、記号を書いたりすると、他事記載として無効となります。

貴重な一票を無駄にすることのないよう、正確に記入しましょう。

Q3の答え・・・ 2

最高裁判所裁判官の国民審査が行われるのは、衆議院議員選挙のときです。したがって、投票所では、衆議院議員の小選挙区及び比例代表の投票と併せて、最高裁判所裁判官国民審査の投票を行います。また、衆議院議員の比例代表選挙では、政党（又は政治団体）名のみ記入します。候補者の氏名を書くとは無効となるため注意してください。

比例代表に復活当選があるのは、衆議院議員選挙のときです。

Q4の答え・・・ 1

平成25年の参議院議員選挙から、一般有権者は、ウェブサイト等（ホームページ、ブログ、LINE、動画共有サービス、動画中継サイト等）を利用した選挙運動ができるようになりましたが、電子メール（SMTP方式及び電話番号方式）を利用した選挙運動は引き続き禁止されています。

また、自らが投稿するだけでなく、動画やメッセージを拡散することも選挙運動に該当します。18歳未満の選挙運動は禁止されているため、気軽に行ったことが法律に違反しないように気をつけましょう。